

令和3年度 性教育研修会

本日は性教育研修会に御参加いただき、ありがとうございます。

学校における性に関する指導は、教育課程において実施されることから、学習指導要領に基づいて行うことが重要です。その指導は、児童生徒が性に関して正しく理解し、適切に行動を取れるようにすることを目的に実施されており、体育科、保健体育科、特別活動をはじめとして、学校教育活動全体を通じて指導することが大切です。



千葉県教育庁教育振興部学校安全保健課 保健班





令和3年度 性教育研修会

現在の性に関する指導の基本的な考え方は、小学校（中学校）学習指導要領の総則の教育課程編成の一般方針において、学校における体育・健康に関する指導に、これまで通り「児童（生徒）の発達の段階を考慮すること」とあり、高校においても「生徒の発達の段階を考慮すること」とあります。また、性に関する指導の留意点として以下の4つが示されています。

- ・ 児童の発達の段階を踏まえること
- ・ 学校全体で共通理解を図ること
- ・ 家庭・地域との連携を推進し保護者や地域の理解を得ること
- ・ 集団指導と個別指導の連携を密にして効果的に行うこと



令和3年度 性教育研修会

今年度の研修会では、聖順会ジュノ・ヴェスタクリニック八田八田真理子医師を講師に迎え、産婦人科医の視点から考える性教育として、講演をお願いしました。児童生徒の発達段階を踏まえた性に関する指導のあり方を考える一助として御視聴ください。

また、今年度、性教育授業実践校である柏市立柏中学校、松戸市立馬橋北小学校の実践発表は資料配付とします。後日、お知らせしますので御活用ください。



千葉県教育庁教育振興部学校安全保健課 保健班

※次の資料から講演が始まります。



令和3年度 性教育研修会

これで、令和3年度性教育研修会は終了です。
最後にアンケートのご協力をよろしく申し上げます。
最後まで御視聴いただき、ありがとうございました。

※今年度、性教育授業実践校である柏市立柏中学校、
松戸市立馬橋北小学校の実践発表は資料配付とします。
後日、お知らせしますので御活用ください。



千葉県教育庁教育振興部学校安全保健課 保健班

